

小樽を舞台にした感動作

犬と私の10の約束

犬の十戒

- 1・ 私の一生は15年くらいです。ほんの少しでも、あなたと離れていることはつらいのです。私を家族に向かえ入れる前に、そのことを考えて下さい。
- 2・ あなたが私に望むことを理解出来るまで、少し時間を下さい。
- 3・ 私を信頼して下さい。それが一番大事なことです。
- 4・ 私を長時間叱り続けたり、罰として閉じ込めたりしないで下さい。あなたには、仕事があり、楽しみがあり、友達もいます。でも私にはあなたしか居ないのです。
- 5・ 時々私に話しかけて下さい。あなたの言うことは解らなくとも、私に話しかけるあなたの声は解るのです。
- 6・ あなたが、私しにどんな風に接しているか、私しは決して忘れません。
- 7・ 私を叩く前に思い出して下さい。私しには、あなたの手を簡単に噛み砕くことの出来る歯があるけれど私しは決して噛まない様にしていることを。
- 8・ 私のことを、言うことを聞かないだとか、頑固だとか、怠け者だとか叱る前に、まず自分に問いかけてみてください。きちんと食事を与えましたか、太陽の下に長く放置して置きませんでしたか。もしかすると歳をとってどこか弱っているのかも知れません
- 9・ 私が年老いても、ちゃんと面倒を見て下さい。あなただって、いつかは歳をとって行くのです。
- 10・ 私が旅立って逝く時は、そばにいてください。「見ているのが耐えられない」とか「自分のいないところで逝かれてあげて」なんて言わないでほしいのです。私しは、あなたがそばにいてくれれば、どんなことでも安らかに受け入れられます。それから忘れないで下さい。私しがあなたを愛していることを。

